

平成24年度予算188億5,200万円可決



定例会では市長の施策方針演述が行われた

3月定例会

平成24年3月定例会が2月24日に招集され、8日までの14日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長の市政方針演述があり、一般質問には12人の議員が登壇し、市政を問いました。

提案された条例15件、一般会計予算（188億5千2百万円）、他予算15件、その他8件38議案の全議案を原案のとおり可決しました。

また、最終日には、議員発議による放射能汚染対策調査特別委員会が設置されました。

議員発議

今定例会では、1件の議員発議案が提出され、原案のとおり可決しました。

◆発議案第1号
放射能汚染対策調査特別委員会の設置について



放射能汚染対策調査特別委員会

平成24年3月8日に、発議案1号が原案のとおり可決され、放射能汚染対策調査特別委員会が設置されました。（設置された経緯や目的等について、詳しくは5ページに掲載していますのでご覧ください。）

討論

反対討論

議案第13号

遠野市市税条例の一部を改正する条例の制定について

大企業の法人税を減税しながら、震災復興財源を口実に市民税の均等割の引き上げは道理がない。この増税は、被災住民にも容赦なく覆い被さる負担であり反対する。

小松 大成 議員

議案第17号

遠野市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について

今回の保険料の改定は、既存保険料から約20%の保険料の値上げであり、第一期の保険料に比較し、約60%の大幅な値上げになっている。特に国民年金生活者の生活を脅かすものであり反対する。

小松 大成 議員